

ASA セキュリティ アプライアンスの Disk0 エラー メッセージ

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[解決策 1](#)

[解決策 2](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) の disk0 エラー メッセージについて、問題の解決策を含めて説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ソフトウェア バージョン 7.x が稼働する Cisco 5500 適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

disk0 ディレクトリに次のエラー メッセージが表示されます。

```
ASA(config)#dir disk0:
```

```
Directory of disk0:/%Error calling getdents for disk0:/ (File not found in Inode table)
255426560 bytes total (227303424 bytes free)
```

wr mem コマンドを発行すると、次のエラーが表示されます。

```
%Error writing disk0:/.private/startup-config (I/O error)Error executing command[FAILED]
```

注：ASAソフトウェアイメージをdisk0：にコピーしようとした場合でも、同じエラーメッセージが表示されます。ことがあります。

ヒント：このドキュメントで解決策を実装する前に、`logging flash-bufferwrap`コマンドが設定に含まれていないことを確認してください。含まれている場合は、次のコマンドを使用して削除してください。

```
ASA(config)#no logging flash-bufferwrap
```

解決方法

この問題を解決するには、ここに示す解決策を使用します。

解決策 1

disk0 に対するファイル システム チェックを実行するために、`fsck disk0:`コマンドが表示されない場合もあります。

```
ASA(config)#fsck disk0:
```

注：このソリューションで問題が解決しない場合は、[TAC\(登録ユーザ専用\)](#)にお問い合わせください。

解決策 2

警告：この手順は、問題が解決しない場合にのみ実行してください。フラッシュを再フォーマットし、次の出力に示すようにイメージをコピーしてください。

```
ASA(config)#format disk0:
```

```
Format operation may take a while. Continue? [confirm] y
```

```
ASA(config)#copy tftp disk0:
```

注：formatコマンドを発行すると、設定が消去されます。最初に、バックアップがあることを確

認してください。設定のバックアップおよび復元方法の詳細については、『[copy コマンドを使用した PIX 7.x コンフィギュレーションのバックアップと復元](#)』を参照してください。

ASA でサポートされているさまざまなコマンドの詳細については、『[Cisco セキュリティ アプライアンス コマンド リファレンス](#)』を参照してください。

関連情報

- [Cisco ASA 5500 シリーズ 適応型 セキュリティ アプライアンス 製品の 設定例 と テクニカル ノート](#)
- [テクニカル サポート と ドキュメント – Cisco Systems](#)